

12月定例議会は12月10日(火)からはじまります。

日本共産党は障害をもつ児童の支援を中心に次の質問の準備を進めています。

- * 各学校毎の支援学級の共同学習について
- * 支援学校分校の誘致について
- * 障害があるため、放課後児童クラブ、子どもの城などにいけない児童の放課後体制の現状について

＝お母さん方の声＝

- ・ 支援学校の送り迎え、兄弟の学校行事がある時等は困難なので、移動サービスがあれば助かります
- ・ 夏休み、土曜日、放課後のデイサービスの受け入れ先が少なく、断られることが多いので、放課後デイサービスの拡充を望みます
- ・ 支援学級の体制、スタディメイト、時給725円と低額、改善してあげてほしい
- ・ 舟橋村は白鳥支援学校から、専門の先生がきておられる。 上市町もお願いしたい
- ・ 地元の学校の支援学級は近くて助かりますが、専門教諭などの面で不安があり、子どもの成長が心配

＝町村議員研修会が行われました＝

11月28日(木)富山県町村議長会主催の次の研修会に参加いたしました。

1. 道州制について(講師 全国町村議長会 企画調整部長 嬰田順一氏)

＜講演要旨＞

- ・ 大都市中心にヒト・モノ・カネが一極集中し、住民と行政との距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退する。
- ・ 上市町のような自治体は存在すらおびやかされる。

2. 小規模町村の生き残り戦略(講師 (株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介氏)

＜講演要旨＞

- ・ 少子高齢化、現役世代が減少する一方で、子育て支援を徹底的に行っている自治体では、子どもが多く、高齢化が進んでいない。
- ・ 経済界も政治も目先の利益にとらわれており、地域の未来を考えていない。
- ・ 昔からの集落と町場の活性化を図るにはどうすればよいか。
- ・ 県外資本のペットボトルの水ではなく、地元の名水のペットボトル水を飲む。
- ・ 公共交通を維持し歩いて暮らす人が増えると健康が保てる。
- ・ 工場誘致、道路整備より、地域ブランドの確立、向上を。
- ・ 下村の10人の職場で安心、安全のそばを製造販売(大量でなく)している会社の経営は安定している。

(文責 碓井)

上市町の最近の入札工事 11月27日 単位 千円

工 事 名	落札価格	予定価格	落札業者
農道6号線改良工事(放士ヶ瀬新地内)	12,200	12,250	((株)細川工務店
25年度消火栓増設工事(上荒又地内他)	2,280	2,353	スペース設備(株)
上市町武道館洋式便器取替等工事	1,340	1,385	(有)青木工業
消雪ノズル等維持修繕工事	1,280	1,322	(有)信正設備